

令和8年度 大妻女子大学 入学試験問題

入試方式 大学院入試修士課程（一般選抜Ⅰ期）

専修・専攻 臨床心理学専攻

試験科目 英語

出題の意図

- ・ 大学卒業水準の英語の語彙力が身につけているか。
- ・ 大学院進学後、心理学に関する文献の購読や発表等に必要とされる水準の英語の読解力、そして表現力が十分に養われているか。

I. 次の英文を読んで下の問題に日本語で答えなさい。

本部分については
著作権上の制約により
掲載することができません。

Edward C. Whitmont & Sylvia Brinton Perera, *Dreams, A Portal To The Source*, Brunner-Routledge, Hove and New York, 1989

*注：REMは Rapid Eye Movement の略。レム睡眠。

- 問1.二重下線部①を日本語に訳しなさい。
問2.二重下線部②を日本語に訳しなさい。
問3.二重下線部③を日本語に訳しなさい。
問4.二重下線部④を日本語に訳しなさい。
問5.二重下線部⑤を日本語に訳しなさい。
問6.波線（イ）と筆者が述べる根拠について、あなたの思うところを述べなさい。

令和8年度 大妻女子大学 入学試験問題

入試方式 大学院入試修士課程（一般選抜Ⅰ期）

専修・専攻 臨床心理学専攻

試験科目 臨床心理学および関連領域

出題の意図

- ・ 臨床心理学や心理学に関する専門知識を正確に理解できているか。
- ・ 与えられた課題に対して、多角的な視点から考察できるか。
- ・ 論理的な思考過程を分かりやすく論述できるか。

令和8年度 大妻女子大学大学院 修士課程（一般選抜Ⅰ期）入学試験問題

人間文化研究科 臨床心理学専攻 専門科目

I. 以下の問いについて、解答用紙に答えなさい。

(必ず解答用紙に受験番号・氏名を書いてから解答すること)

○心理臨床実践における共感的理解と論理的思考の重要性について、多角的に論じなさい。

II. 以下の1～3のうちから2つ選択し、各々について解答用紙1枚を用いて心理学的に説明しなさい。

(解答用紙ごとに必ず問題の番号と用語を明記して説明しなさい。また受験番号・氏名も必ず各用紙に書くこと)

1. 臨床動作法
2. 剰余変数と統制変数
3. ローカス・オブ・コントロール

令和8年度 大妻女子大学 入学試験問題

入試方式	大学院入試修士課程（一般選抜Ⅰ期）
専修・専攻	臨床心理学専攻
試験科目	グループ・ディスカッション(要旨の記述を含む)
出題の意図	<ul style="list-style-type: none">・与えられた課題に対して、多角的な視点から考察できるか。・ディスカッションにおいて共感的理解と論理的思考ができるか。・社会的スキルを有しているか。

令和8年度 大妻女子大学大学院 修士課程(一般選抜I期・外国人留学生入学試験I期)

入学試験問題

人間文化研究科 臨床心理学専攻 グループ・ディスカッション

I. グループ・ディスカッション課題

時事問題を取り上げて、臨床心理学の視点から話し合ってください。

II. 要旨の記述

終了後、別紙の解答用紙に今のグループ・ディスカッションの内容を簡潔に要約してください。